

河川工作物アドバイザー会議の経過報告・今後の予定

1 令和5年度（2023年度）河川工作物アドバイザー会議の開催と予定について

(1) 第1回会議（令和5年（2023年）7月18日（火）～7月19日（水））

- ・7月18日（火）現地検討会及び室内会議（羅臼町）

ルサ川の河川改修及び園地整備計画、オッカバケ川のダム改良及び橋梁補修、サンレイ川の改良について、現地検討を行いました。

室内会議において、知床世界自然遺産地域管理計画の見直し、長期モニタリング計画に基づく総合評価、ルシャ川・イワウベツ川・オッカバケ川のダム改良、ルサ川河川改修、朔北橋(オッカバケ川)橋梁補修、羅臼川・盤ノ川の状況等について報告と議論を行いました。

- ・7月19日（水）現地検討会（斜里町）

ルシャ川において、河床路の状況、治山ダムの改良について現地検討を行いました。

(2) 第2回会議（令和6年（2024年））

2月に札幌市で開催予定

2 令和5年度（2023年度）長期モニタリング取組状況について

知床世界自然遺産地域科学委員会第2期長期モニタリング実施計画に基づき、以下の調査について実施しています。

(1) オシヨロコマの生息状況に関するモニタリング調査

知床半島内の遺産隣接地域を含む42河川を対象に水温調査を実施し、うち8河川でオシヨロコマの捕獲調査及び16河川で外来種を含めた魚類相・生物量の推定を目的とした環境DNA解析による生物量調査を実施しました。

(2) サケ類の遡上数等調査（隔年実施）

ルシャ川、テッパンベツ川、ルサ川において、カラフトマスの遡上数と産卵床数等について調査を実施しました。

3 今後の予定

北海道森林管理局・北海道では、今後も継続して、ルシャ川のダム改良、河床路実証試験モニタリング及びオッカバケ川並びにイワウベツ川のダム改良を実施します。本工事に当たっては、河川工作物アドバイザー会議の技術的な助言を得ながら、また、地元関係者から意見を伺いながら進めます。